

有珠山の治山 「失われた森林の復元」

有珠山国有林

① 有珠山は、

北海道南西部、洞爺湖の南側、伊達市・洞爺湖町・壮瞥町にまたがる**標高 737 メートルの活火山**です。

国有林で管轄している有珠山の面積は、**1,318.60 ヘクタール**あります。

有珠山周辺の火山活動は、記録にある 1663 年の大噴火から 2000 年まで 8 回の噴火を繰り返しています。

②

「1977 年（昭和 52 年）8 月 7 日

有珠山大噴火！！」

噴火による地殻変動や降灰・泥流により、人的・住家被害や農業被害などが発生しており、国有林では、森林や治山施設の被害が発生しました。

国有林治山事業では、災害復旧のため、火口原内のガリーや灰色の山肌に早期緑化するため、**「山腹工、航空実籾工、植栽工、溪間工」**を実施した。

③

「森林の被害」は、

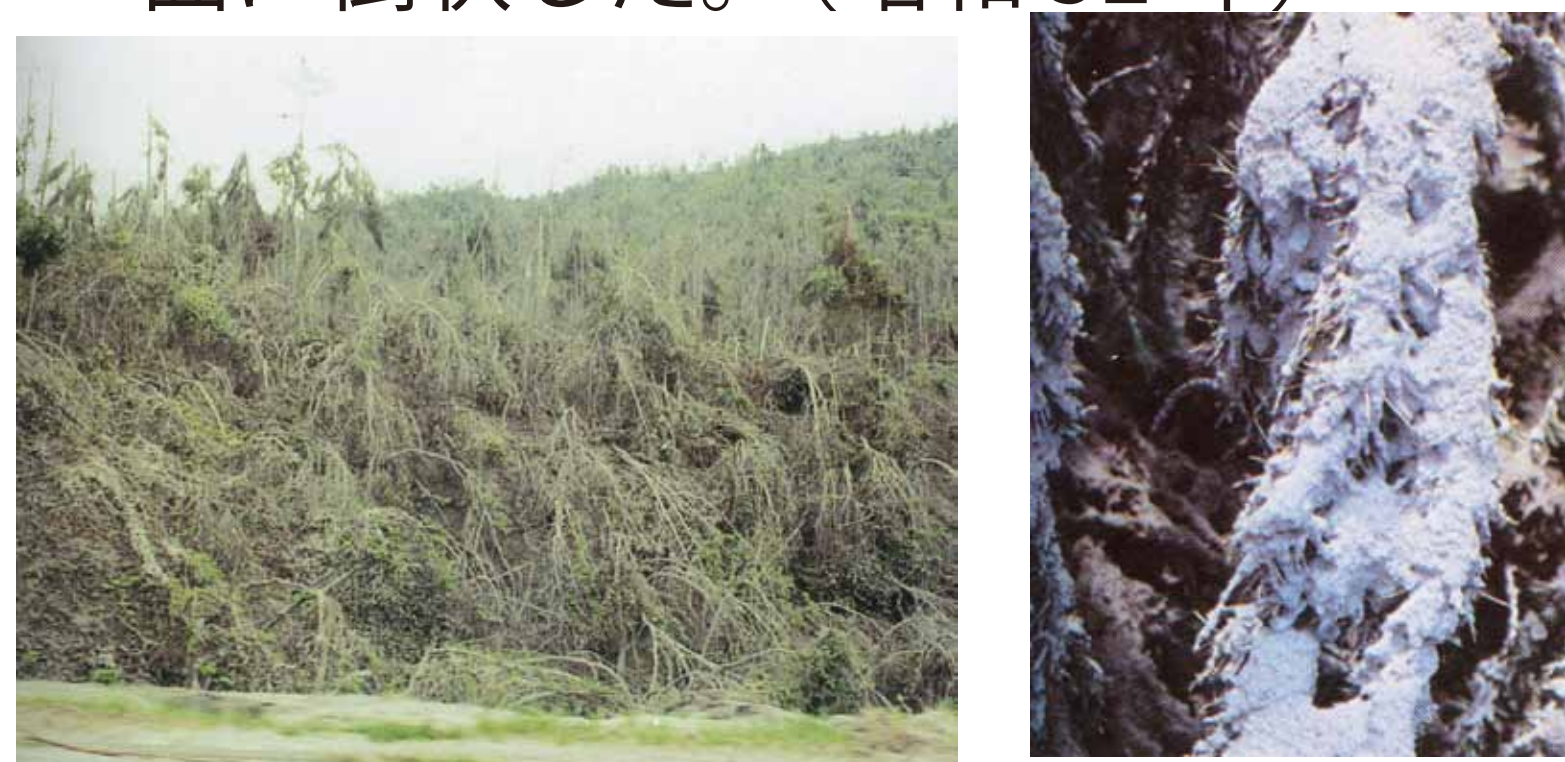
昭和 52 年の有珠山の噴火は沈静化するまで大小を含めると約 20 回あり、そのたびに火山灰が降った。この降灰と降雨が重なると大量の火山灰が樹木に付着し、枝折れ、湾曲、倒状等による森林の破滅的な被害が発生した。

有珠山はその全域が支笏洞爺国立公園に指定され、また多岐にわたる保安林の指定、レクリエーションの森となっており、緑の復旧は地域の生活に不可欠なもので、公益的機能の高い森林の造成は、防災施設と併せ治山事業の最大の課題としてきた。

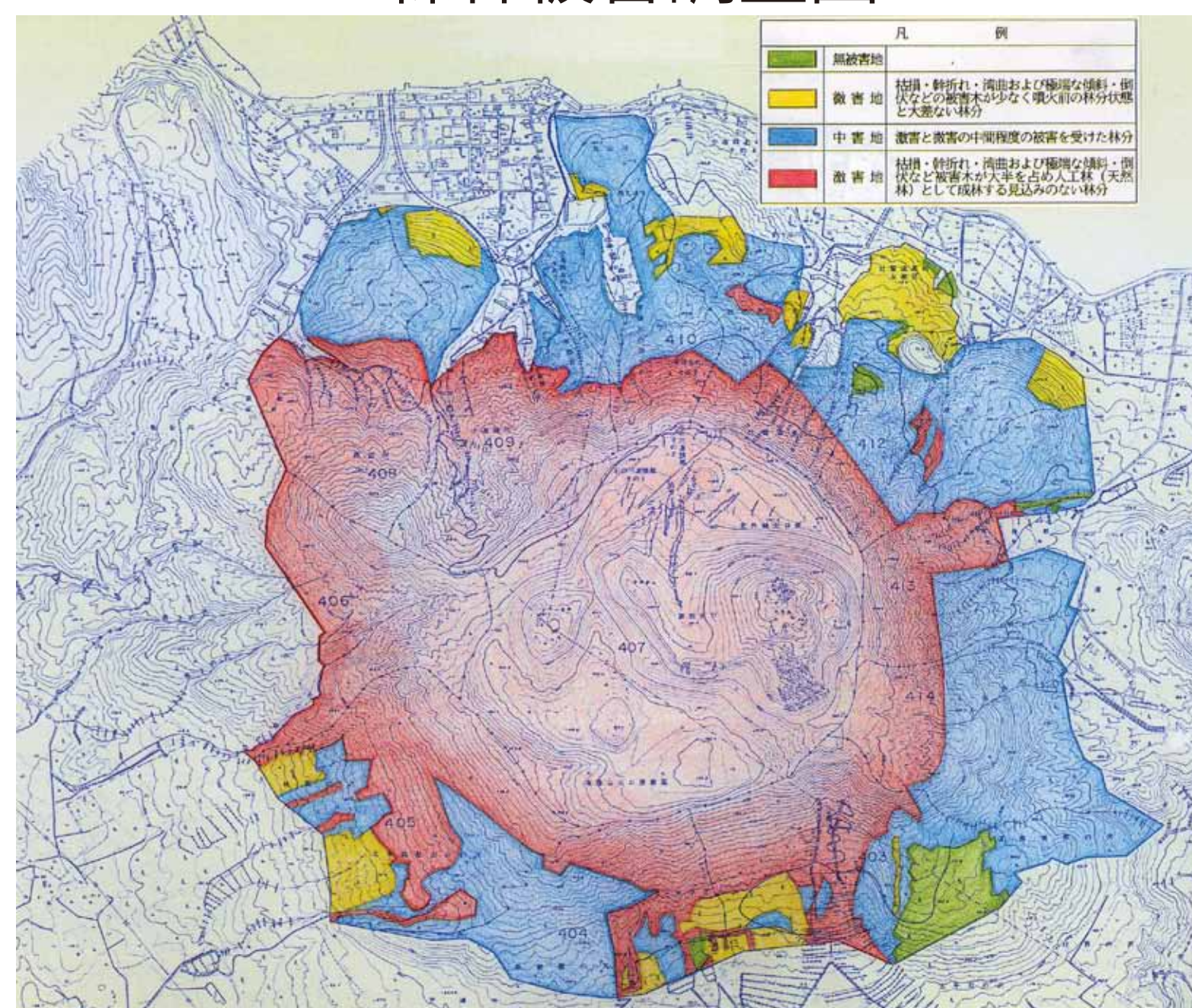
④

「降灰状況」は、

雨まじりの降灰は枝や葉に付着し、一面に倒状した。（昭和 52 年）



森林被害調査図



⑤

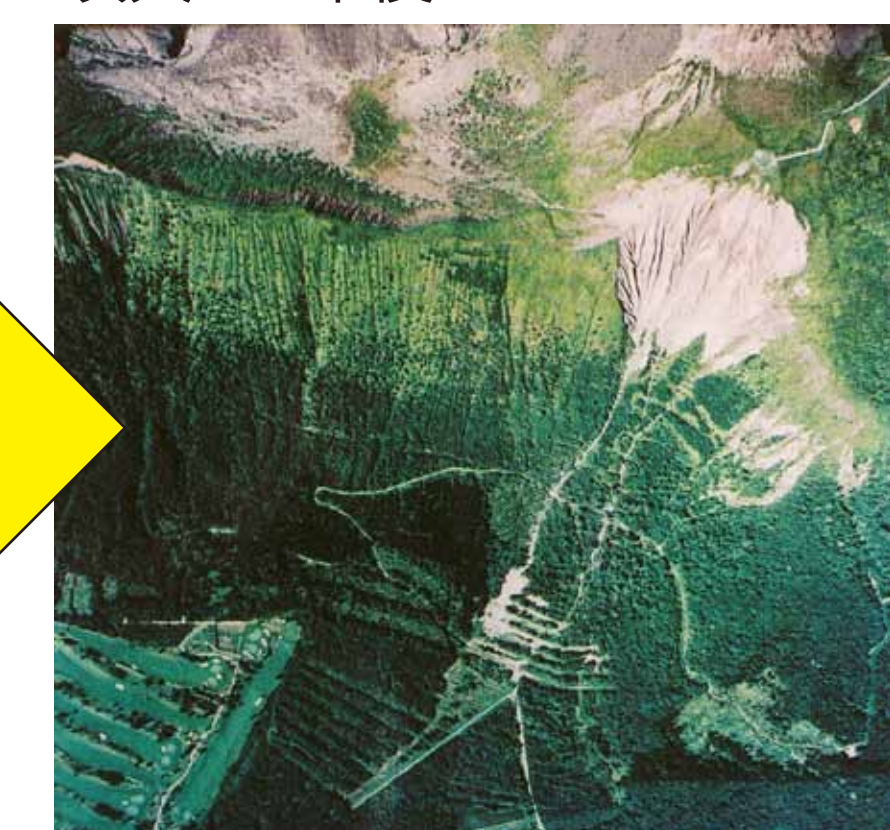
「緑の回復状況」は、

空中写真で樹木の育成状況の比較。

噴火 5 年後（昭和 57 年 10 月撮影）



噴火 16 年後（平成 5 年 8 月撮影）



大平の沢



源太川・昭和川



小有珠川・小有珠右二の沢

6

国有林治山事業

「2000 年（平成 12 年）3 月 31 日 23 年ぶりに有珠山が噴火」

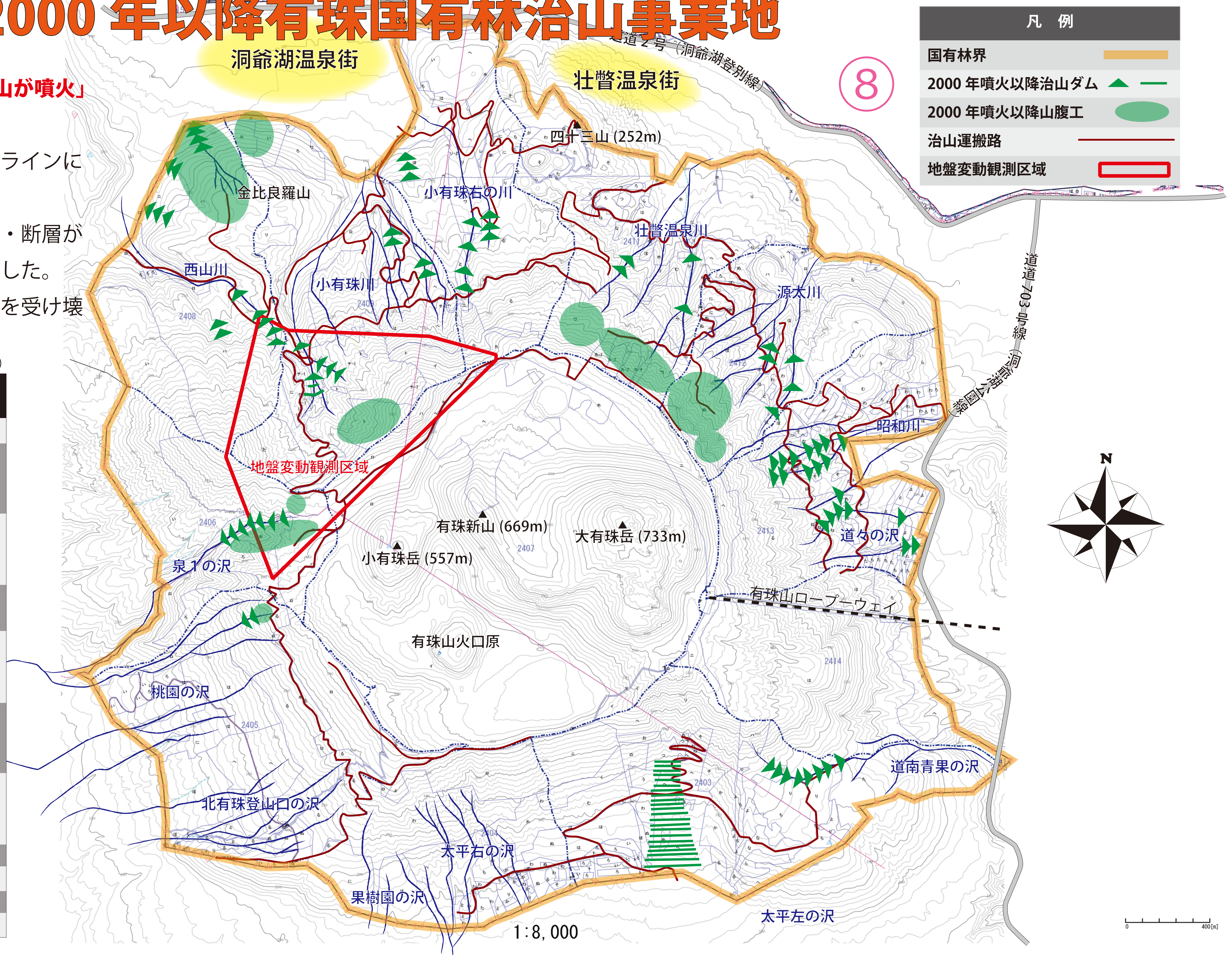
事前に避難し人的被害はありませんでした。
しかし、降灰・噴石・泥流による地域生活基盤ライフラインに
甚大な被害を受けました。
有珠山国有林の北西部では、火山活動に伴う地表亀裂・断層が
生じ、このため既往治山ダムに変形や崩壊が発生しました。
また、金比羅山火口群近くの森林は、噴火の直接被害を受け壊
滅状態となった。

7

（平成 22 年度末）

2000 年噴火後の有珠国有林治山事業一覧		
流域名	おもな工種	数 量
西山川 （金比羅山を含む）	コンクリート治山ダム	1 基
	鋼製治山ダム／山腹工	20 基／ 15.4ha
	その他、管理道等	1500m
小有珠川	コンクリート治山ダム	4 基
	鋼製治山ダム／山腹工	9 基／ 10.7ha
	その他、管理道等	659m
小有珠右の川	コンクリート治山ダム	9 基
	鋼製治山ダム	3 基
泉 1 の沢	鋼製治山ダム	5 基
	山腹工／植栽工	0.8ha ／ 6.3ha
	その他、管理道等	1755m
壮瞥温泉川	コンクリート治山ダム	4 基
	鋼製治山ダム	1 基
	山腹工	0.2ha
源太川	コンクリート治山ダム	7 基
	鋼製治山ダム	2 基
	山腹工	0.41ha
昭和川	コンクリート治山ダム	13 基
道道の沢	コンクリート治山ダム	8 基
道南青果の沢	コンクリート治山ダム	8 基
太平右の沢	コンクリート治山ダム	23 基

2000 年以降有珠国有林治山事業地



8

9

「破壊された森林」、

2000 年の噴火により、有珠山国有林の北西部（北屏風山稜）では、火山活動に伴う地表亀裂・断層が生じ、既往治山ダムに変形や破壊が発生しました。また、金比羅山火口群近くの森林は噴火の直接被害を受け壊滅状態の場所もあります。



北屏風山稜線一帯に観測施設を設置し、亀裂周辺の地盤変動を監視（2011 年 8 月撮影）



（2011 年 8 月撮影）

10

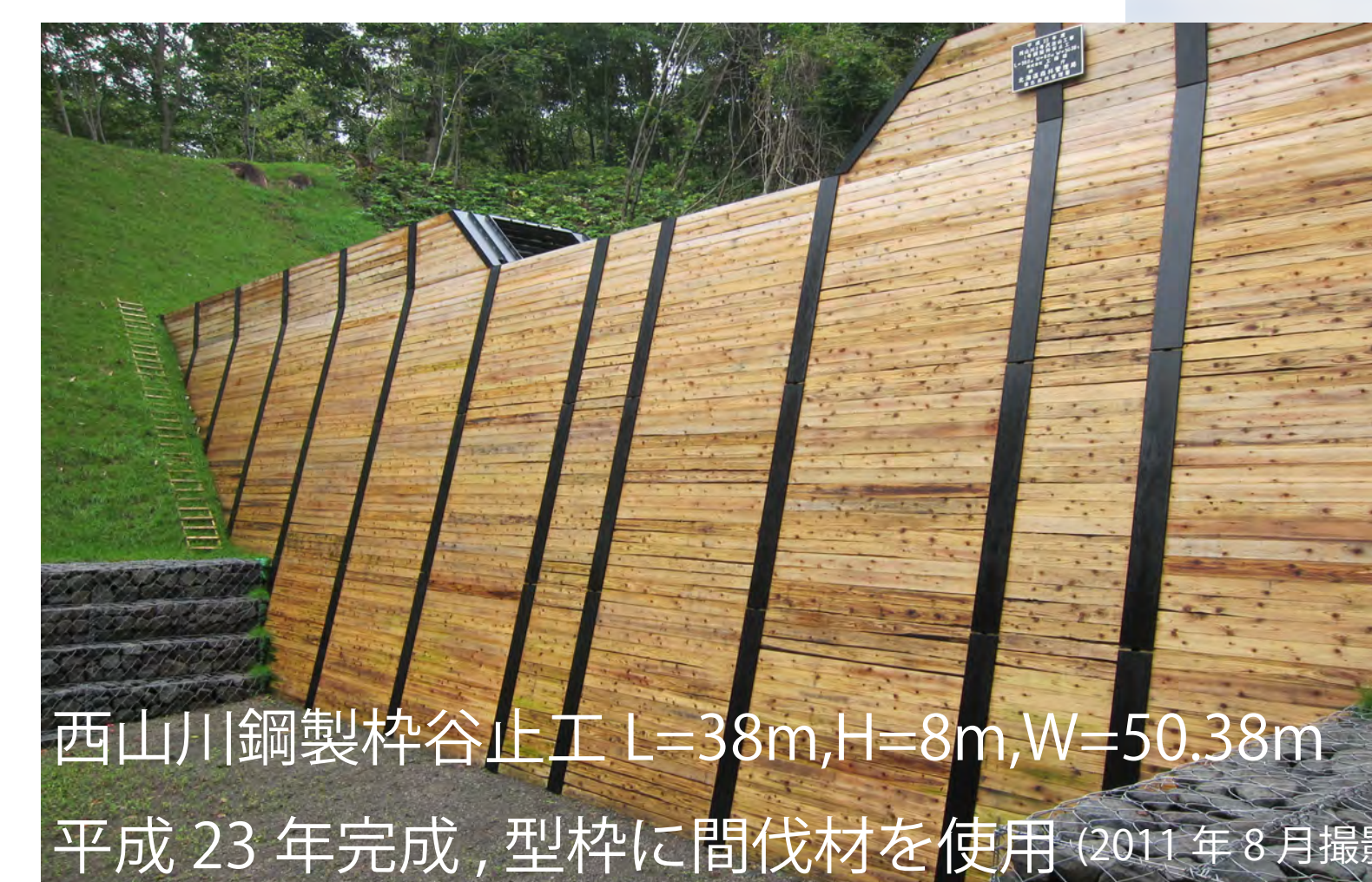
有珠山2011



2011・国際森林年



西山川鋼製谷止工、泥流予防施設として設置（2011 年 8 月撮影）



西山川鋼製谷止工 L=38m,H=8m,W=50.38m 平成 23 年完成，型枠に間伐材を使用（2011 年 8 月撮影）



金比羅山鋼製谷止工（平成 15 年完成） 上部の土砂は安定していないが、谷止工で土砂をためている。（2011 年 9 月撮影）

11

2000 年噴火後、

有珠山の復旧、防災事業は、今回紹介した事業を主として上流域で行っています。

噴火による火山性荒廃地の復旧は、長期にわたる保全対策が必要になります。

土砂流出災害の防止、森林回復による水源かん養機能の向上、国立公園としての景観の早期再現などの要請に応えるべく地域の理解を得ながら有珠山の治山事業の取組みを進めていきます。



金比羅山上部の緑化状況（2011 年 8 月撮影）



西山川鋼製谷止工（昭和 54 年）樹木の再生状況（2011 年 8 月撮影）



ホームページ：http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siribesi/index.html

連絡先：後志森林管理署

住所：〒044-0002 北海道虻田郡倶知安町北二条東 2 丁目

tel / Fax：(tel 0136-22-0145)/(Fax 0136-22-0106)

担当：流域管理調整官

※有珠山治山事業の一部を紹介しましたが、詳細等お知りになりたい方は上記までに連絡をお願いします。